

教職員アンケート(前期)

< 4…ほぼ達成(9割以上) 3…おおむね達成(7割以上～9割未満) 2…あまり達成できていない(5割以上～7割未満) 1…全く達成できていない(5割未満)>

大項目	目標項目	1学期の重点【成果指標】	子供の姿 (4段階)	具体的方策【取組指標】	評価 (4段階)
学 び 育 成	A1 話す聞く	主体的に考えて発表し、最後まで聞く	2.8	教師の話：考えをつくる：交流＝1：1：1を意識し、交流の中で話し方・聞き方についての指導を行っている。	2.8
	A2 姿勢	立腰して学習する	2.7	学習道具を整えたり、座り方や聞き方などの学習規律を整える指導を適宜行っている。	3.2
	A3 援助要請	わからないことを先生や友達に尋ねる	3.1	子ども達自身で気付き、考え、学び合うような学習展開(発問・交流)の工夫を行っている。	2.9
	A4 声の大きさ	全体に聞こえる声で発言する	2.8	65dbを意識して声を出すように指導したり、声を出すための指導の工夫を行っている。	2.8

○「援助要請」(3.1)が最も高く、分からないことを先生や友達に尋ねる姿が育っている。

●「姿勢」(2.7)が最も低く、立腰や学習規律の定着が十分ではない。教師の取組評価に比べ、子どもの実態評価が低く、指導が行動変容に十分結び付いていないことが分かる。

自 信 育 成	B1 自尊感情	自分のよさや頑張りを見つける	2.9	児童が自分自身を振り返り、自己のよさや成長に気付く場を設定している。	3.2
	B2 挨拶	進んで挨拶をする	2.9	学校・家庭・地域での挨拶についての指導を適宜行っている。(挨拶の意義の指導 評価)	3.1
	B3 自主性	気づき、考え、行動する	2.7	教師からの指示ではなく、児童自らが考えて行動する(自己決定)ような場の設定や声掛けをしている。	2.9
	B4 他者理解・言葉遣い	違いを認め、思いやりをもつ	3.0	友達のよさや頑張りを見つけ伝える場を設定したり、「ふわふわ言葉を使う」ことの徹底を目指し、適宜指導を行っている。	3.4

○「他者理解・言葉遣い」(3.0)が高く、思いやりや友達を認める姿が育っている。教師の取組でも「友達のよさを伝える場の設定」(3.4)が全項目中でも高評価である。

●「自主性」(2.7)が低く、自ら気付き考えて行動する力に課題がある。教師の指示を減らし、選択・判断の機会を意図的に設定していく必要がある。

健 康 育 成	C1 体力作り	天気の良い日には、外に出て遊んでいる	3.0	自己の目標を立てて体育学習を行ったり、外遊びを推奨したりしている。	2.8
	C2 病気の予防	手洗い・うがいの徹底	3.1	熱中症予防・感染症予防の徹底を図っている。(手洗い 水分 帽子 換気等)	3.3
	C3 清掃	時間いっぱい黙々掃除をする	3.1	掃除の仕方を示し、教師も一緒に掃除に取り組んでいる。(掃除当番表の作成 率先垂範)	3.3
	C4 安全に気を付ける	安全や健康に気を付けて過ごしている	3.0	学校生活でのきまり「月の浦小のよい子」についての指導を行っている。	3.2

○「病気の予防」(3.1)、「清掃」(3.1)が高く、教師の取組も高い。健康・衛生面の意識が定着している。

●「体力づくり」(3.0)は比較的低く、外遊びや運動習慣のさらなる充実が必要である。

D 協働性の発揮・専門 的力量的の向上	D1 目標の共有化		毎月の学年徹底シートを共有し、学年チームで統一した指導を行っている。	3.4
	D2 学年研修会		教科指導や生徒指導、事務等で業務の分担を行い、学年研修会の効率化を図っている。	3.3
	D3 児童理解		子供を叱るより、よさや頑張りを見つけ、ほめている。	3.1
	D4 実践的指導力		校内研修や教科等研修会等の各種研修会へ参加し、同学年や職員に研修内容の報告を行っている。	3.1

○「目標の共有化」(3.4)が最も高く、学年チームとして統一した指導が進んでいる。

●「児童理解」(3.1)、「実践的指導力」(3.1)は他項目に比べてやや低い。夏休みのアセス研修等を授業改善や生徒指導に生かす取組の充実が必要である。

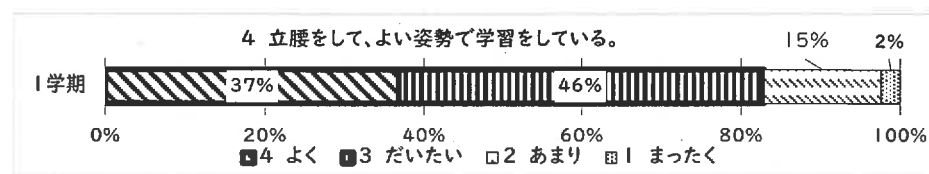
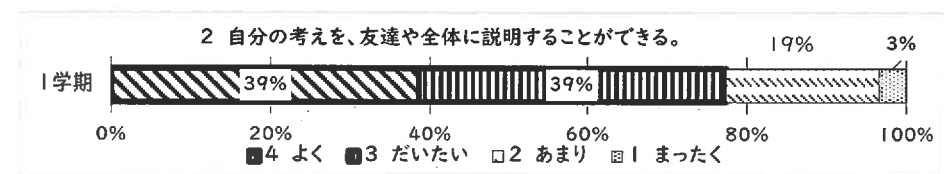
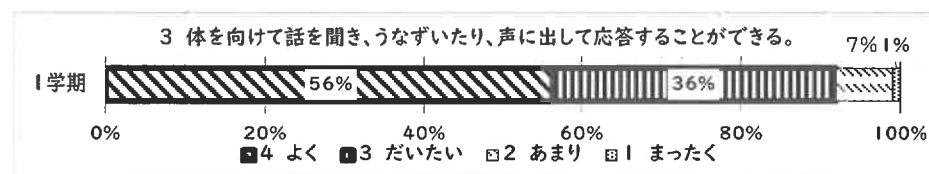
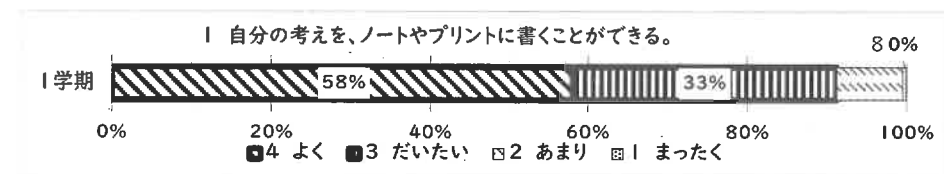
E 家庭・地 域との連携	E 1 家庭学習の習慣化		家庭学習強化週間の実施や学習の手引きの活用を通じた家庭との連携を図っている。	2.9
	E 2 家庭との連携		気になる児童や生徒指導上の問題等、家庭と連絡をとったり家庭訪問をしたりして解決している	3.3
	E 3 地域人材の活用		地域人材の（G T）の積極的な活用を計画・実施している。	2.7
	E 4 学校運営協議会		学校運営協議会の内容理解している。	2.9

○「家庭との連携」(3.3)が高く、家庭との情報共有や相談体制が機能している。

●「地域人材の活用」(2.7)が全項目中で最も低く、地域教育資源の活用が十分ではない。2学期以降、学校・家庭・地域が協働する体験活動や学習活動を計画的に実施していく必要がある。

【学び】主体的に分かるまで聴き、学び合う子供（学び合い）

		1 自分の考えを、ノートやプリントに書くことができる。				2 自分の考えを、友達や全体に説明することができる。				3 体を向けて話を聞き、うなずいたり、声に出して応答することができる。				4 立腰をして、よい姿勢で学習をしている。			
	実施人数	4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく	4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく	4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく	4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく
合計人数	408	237	135	34	2	157	158	78	14	230	145	29	4	150	188	60	10
%		58%	33%	8%	0%	39%	39%	19%	3%	56%	36%	7%	1%	37%	46%	15%	2%

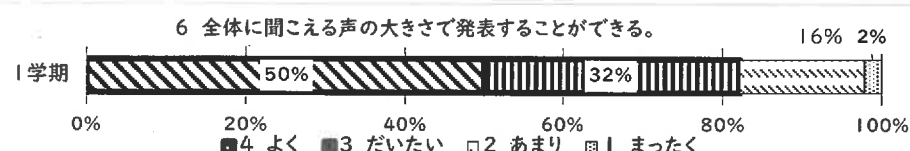
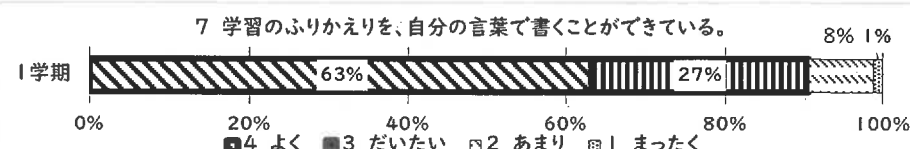
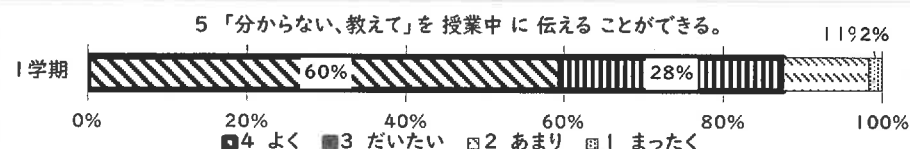


○「自分の考えをノートやプリントに書くこと」「体を向けて話を聞くこと」「立腰をしてよい姿勢で学習すること」は到達度80%を超えており、学習に向かう基本的な態度が身に付いていることが分かる。日頃からの授業改善や学習規律の定着に向けた取組の成果が表れていると考えられる。

●「自分の考えを友達や全体に説明すること」は到達度80%に達しておらず、自分の考えを相手に分かりやすく伝える力の育成が課題である。考えをもつことはできていても、それを言葉で表現する力には課題が見られる。今後は、ペアやグループでの対話活動を増やし、安心して発言できる環境づくりを進めていく必要がある。

【学び】主体的に分かるまで聴き、学び合う子供（学び合い）

		5 「分からない、教えて」を授業中に伝えることができる。				6 全体に聞こえる声の大きさと発表することができる。				7 学習のふりかえりを、自分の言葉で書くことができている。			
		4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく	4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく	4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく
実施人数	408	243	114	44	7	204	131	64	9	258	111	34	5
	%	60%	28%	11%	2%	50%	32%	16%	2%	63%	27%	8%	1%



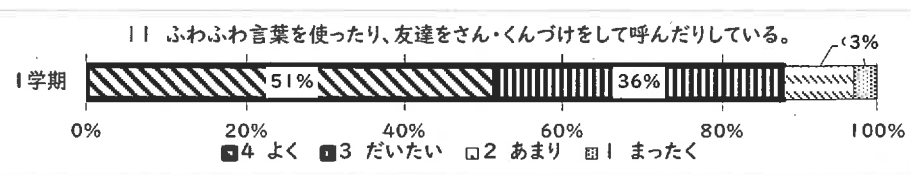
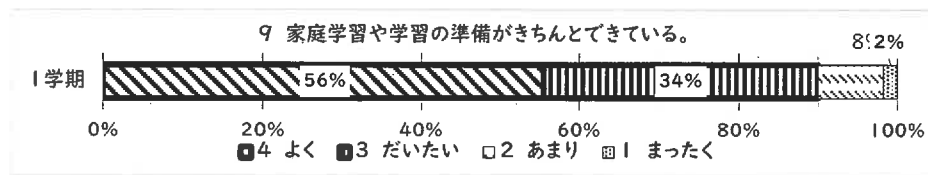
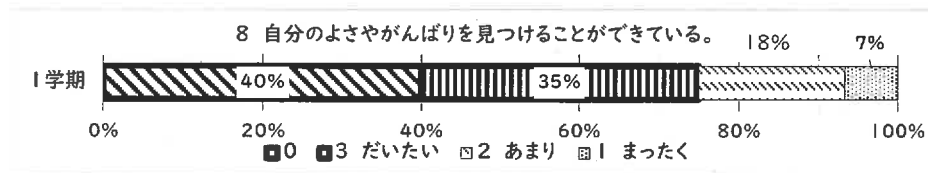
○「分からない、教えてと伝えること」「全体に聞こえる声で発表すること」「学習のふりかえりを自分の言葉で書くこと」は到達度80%を超えており、主体的に学習へ参加しようとする意識が育っていることが分かる。特に、ふりかえりについては、自分の学びを言葉で整理しようとする姿が見られる。今後も学びを振り返る機会を継続し、学習内容の定着につなげていく必要がある。

●「全体に聞こえる声で発表すること」は到達度80%を超えているものの、他の項目と比べると割合は高くない。多くの人の前で発表したりすることに不安を感じる児童がいると考えられる。今後は、互いに支え合いながら学べる学級風土を育てるとともに、小集団での発表機会を積み重ねていく必要がある。

児童アンケート（前期）

【人間性】自他の良さや多様性尊重し、他者を思い支え合う子供（支え合い）

		8 自分のよさやがんばりを見つけることができている。				9 家庭学習や学習の準備がきちんとしてできている。				10 友達の良いところを見つけて伝えることができている。				11 ふわふわ言葉を使ったり、友達をさん・くんづけをして呼んだりしている。					
	実施人数	3 だいたい	2 あまり	1 まったく		4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく		4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく		4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく
合計人数	408	163	143	75	27	226	140	34	7	205	130	59	14	210	148	38	12		
%		40%	35%	18%	7%	56%	34%	8%	2%	50%	32%	14%	3%	51%	36%	9%	3%		

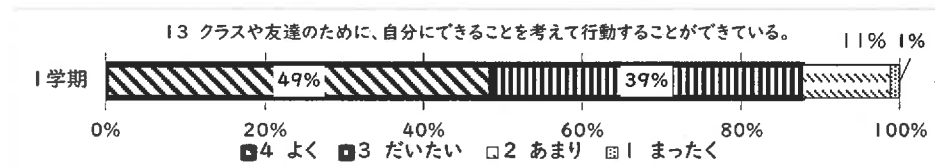
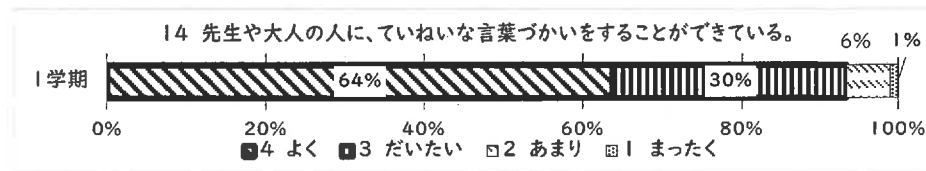
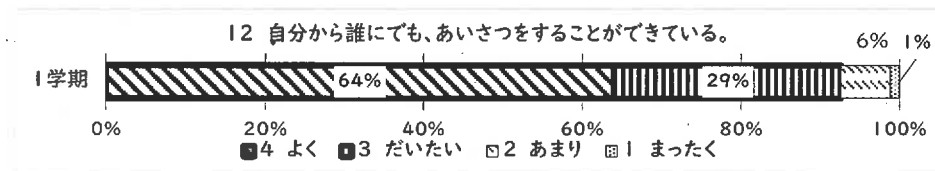


- 「家庭学習や学習の準備」「ふわふわ言葉を使うこと」は到達度80%を超えており、基本的な学習習慣や思いやりのある言動が定着していることが分かる。日頃の継続した指導や家庭との連携の成果が表れている。今後も児童のよい姿を価値付けしながら継続的な習慣化を図っていくようにしてほしい。
- 「自分のよさやがんばりを見つけること」「友達のよいところを見つけて伝えること」は到達度80%に達していない。自分自身や友達のよさに目を向ける意識が十分に育っていないことが考えられる。今後は、振り返りや認め合い活動を充実させることで、自他のよさを実感できる機会を増やし、自己肯定感や他者理解の向上を図ってほしい。

児童アンケート（前期）

【人間性】自他の良さや多様性尊重し、他者を思い支え合う子供（支え合い）

		12 自分から誰にでも、あいさつをすることができている。				13 クラスや友達のために、自分にできることを考えて行動することができている。				14 先生や大人の人に、ていねいな言葉づかいをすることができている。			
		4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく	4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく	4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく
実施人数	408	261	117	25	5	198	160	45	5	260	121	23	4
合計人数													
%		64%	29%	6%	1%	49%	39%	11%	1%	64%	30%	6%	1%

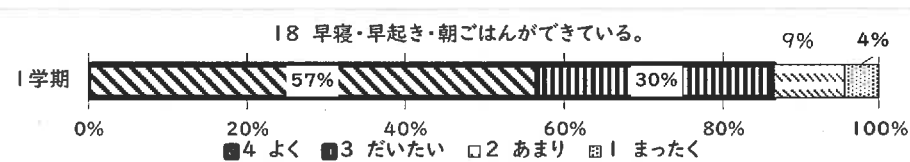
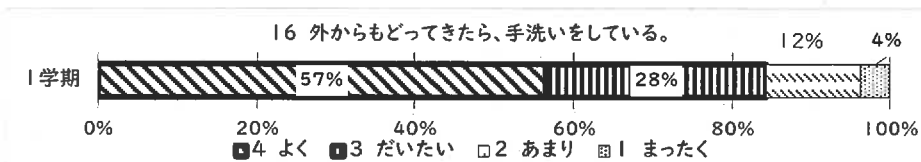
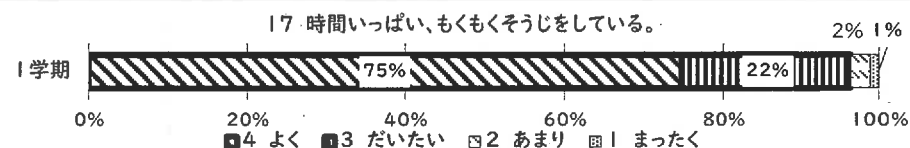
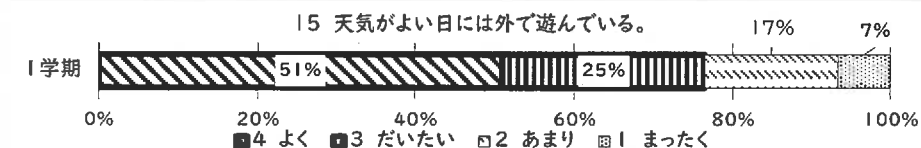


○「あいさつをすること」「クラスや友達のために行動すること」「丁寧な言葉遣いをすること」は到達度80%を超えており、周囲の人を大切にしようとする意識が高まっていることが分かる。学校生活の中で思いやりや規範意識が育ってきている成果と考えられる。今後も児童のよい行動を積極的に認め、さらに実践意欲を高めてほしい。

児童アンケート（前期）

【健康】心と体を鍛え、切磋琢磨し互いに高め合う子供（高め合い）

		15 天気がよい日には外で遊んでいる。				16 外からもどってきたら、手洗いをしている。				17 時間いっぱい、もくもくそうじをしている。				18 早寝・早起き・朝ごはんができています。			
	実施人数	4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく	4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく	4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく	4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく
合計人数	408	208	104	69	27	230	113	49	15	305	89	10	4	231	122	38	17
%		51%	25%	17%	7%	57%	28%	12%	4%	75%	22%	2%	1%	57%	30%	9%	4%



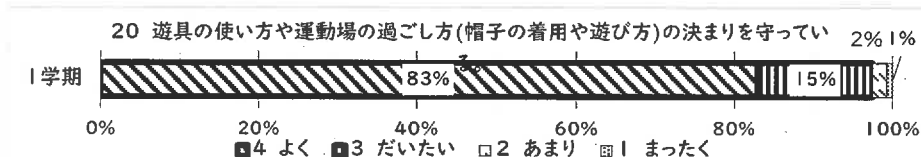
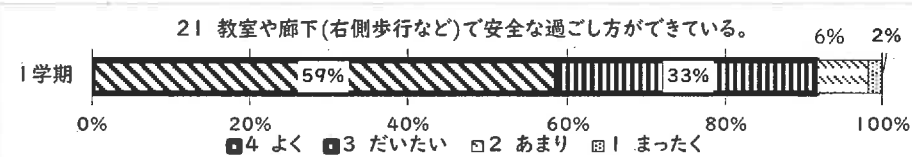
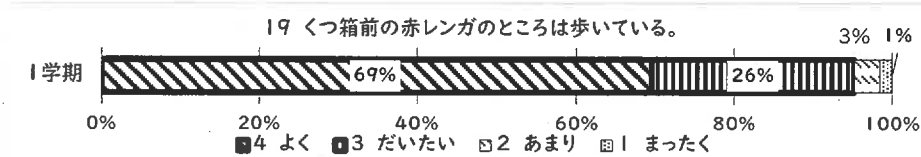
○「外から戻った後の手洗い」「時間いっぱいもくもく掃除をすること」「早寝早起き朝ごはん」は到達度80%を超えており、健康や環境を大切にしようとする意識が育っていることが分かる。今後も望ましい行動を継続できるよう、具体的な声かけや価値付けを継続して行ってほしい。

●「天気のよい日に外で遊ぶこと」は到達度80%に達していない。近年は熱中症予防のため、暑さ指数（WBGT）が高い日に外遊びを制限する機会が増えており、児童の意識や意欲だけでなく、活動環境も影響していると考えられる。気温の低い時間帯に運動の機会を設けるなど、安心・安全を確保しながら運動習慣の定着を図っていく必要がある。

児童アンケート（前期）

【健康】心と体を鍛え、切磋琢磨し互いに高め合う子供（高め合い）

		19 くつ箱前の赤レンガのところは歩いている。				20 遊具の使い方や運動場の過ごし方(帽子の着用や遊び方)の決まりを守っている。				21 教室や廊下(右側歩行など)で安全な過ごし方ができている。			
		4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく	4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく	4 よく	3 だいたい	2 あまり	1 まったく
実施人数	406	282	105	13	6	336	59	7	3	238	135	26	7
	%	69%	26%	3%	1%	83%	15%	2%	1%	59%	33%	6%	2%



○ 「赤レンガのところを歩くこと」「遊具や運動場の決まりを守ること」「安全な過ごし方をすること」は到達度80%を超えており、安全を意識して学校生活を送っている児童が多いことが分かる。日頃からの安全指導やルールの徹底が成果として表れている。今後も継続して安全への意識を高めていきたい。

保護者アンケート(前期)

①家庭学習・学習準備

4	67人	22%
3	147人	49%
2	67人	22%
1	20人	7%
計	301人	100%

②進んで発表

4	80人	27%
3	110人	37%
2	84人	28%
1	27人	9%
計	301人	100%

③考えを書く

4	80人	27%
3	146人	49%
2	52人	17%
1	23人	8%
計	301人	100%

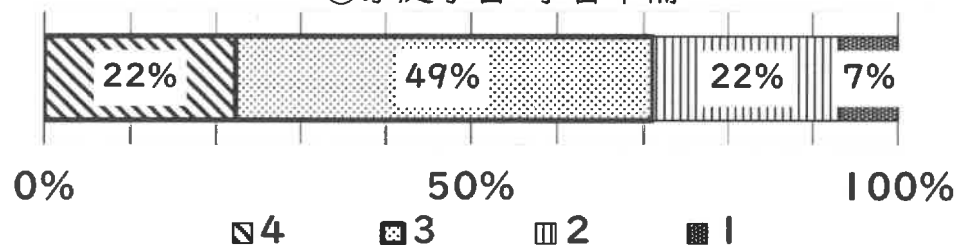
④自分のよさや頑張り

4	64人	21%
3	155人	51%
2	70人	23%
1	12人	4%
計	301人	100%

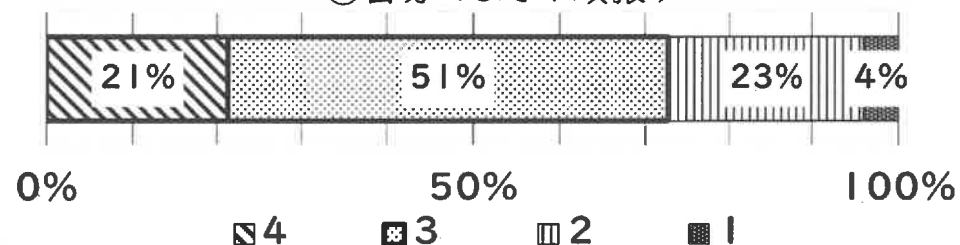
⑤進んで挨拶

4	109人	36%
3	123人	41%
2	60人	20%
1	9人	3%
計	301人	100%

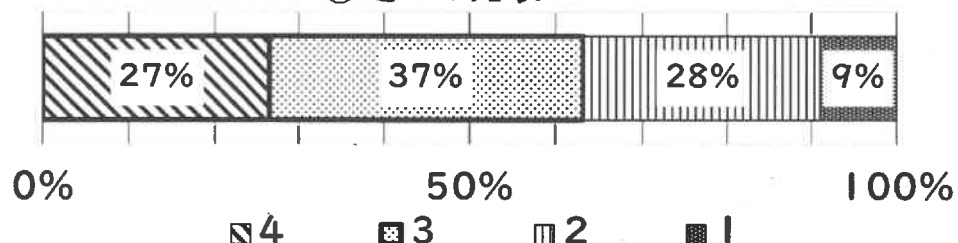
①家庭学習・学習準備



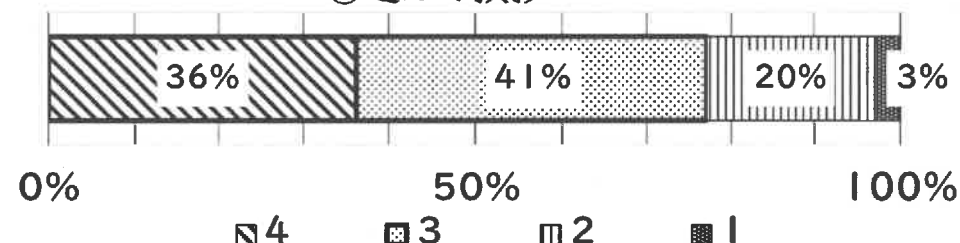
④自分のよさや頑張り



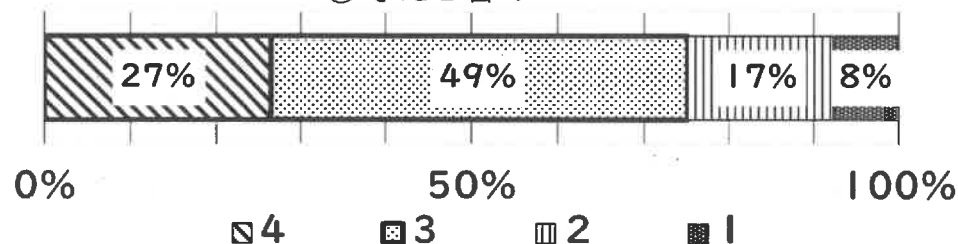
②進んで発表



⑤進んで挨拶



③考えを書く



○「あいさつ」や「考えを書く力」については、75%を超える保護者から肯定的に評価されており、日頃の学習活動や生活指導の積み重ねが成果として表れていると考えられる。

●全項目で80%に到達していない。「進んで発表」は64%にとどまり、最も低い結果であった。今後は、子どもが自信をもって表現する場の充実を図り、進んで表現できる子を育てていく必要がある。

保護者アンケート(前期)

⑥相手を思いやる言葉遣い

4	75人	25%
3	155人	51%
2	67人	22%
1	4人	1%
計	301人	100%

⑦早寝・早起き・朝ご飯

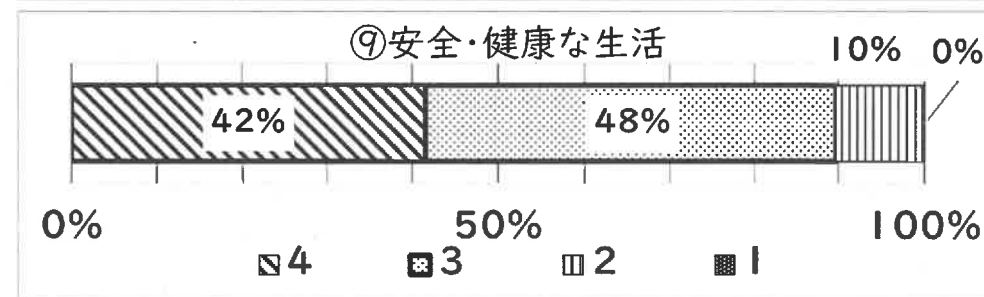
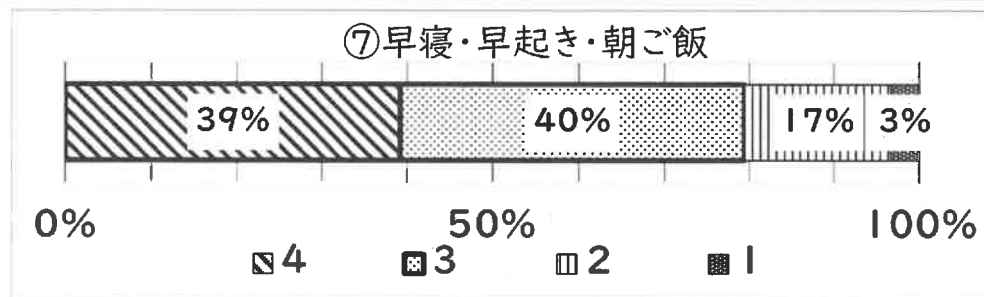
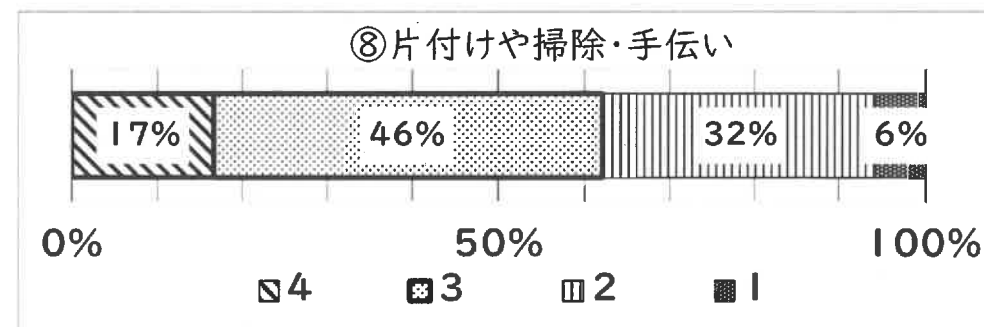
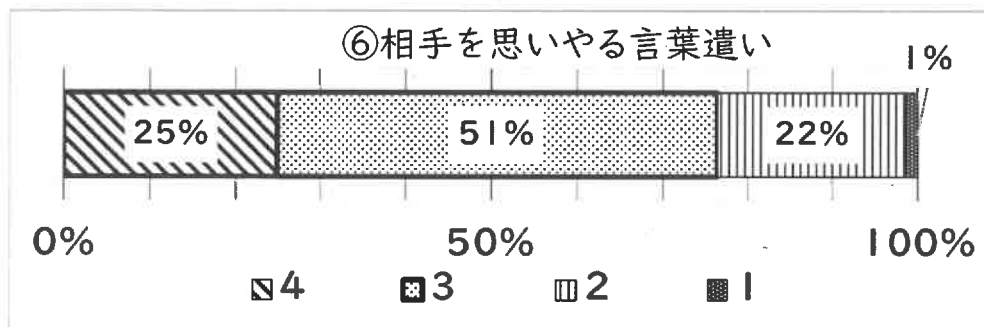
4	118人	39%
3	121人	40%
2	52人	17%
1	10人	3%
計	301人	100%

⑧片付けや掃除・手伝い

4	50人	17%
3	137人	46%
2	97人	32%
1	17人	6%
計	301人	100%

⑨安全・健康な生活

4	125人	42%
3	145人	48%
2	30人	10%
1	1人	0%
計	301人	100%



○「安全・健康な生活」が90%と目標の80%を大きく上回り、保護者から高い評価を得ている。また、「早寝・早起き・朝ご飯」は79%、「相手を思いやる言葉遣い」は76%となっており、基本的な生活習慣や規範意識について一定の成果が見られる。特に「安全・健康な生活」は、日頃の指導が行き届いている成果と考えられる。

●「片付けや掃除・手伝い」は63%と低く、家庭における役割意識や生活実践に課題が見られる。思いやりのある言動や家庭での手伝いなど、日常生活の実践的な取組を充実させていく必要がある。

保護者アンケート【自由記述から】

番号	項目	記述内容
①	子どもの成長や学校取り組みでよかったこと	1年生の頃よりお友達と遊ぶことが増えてよかった 3年生になり、担任の先生がしっかりと宿題を添削して下さる事で、字を綺麗に書くという事が意識できるようになりました。今後も勉強の面では、しっかりとご指導していただきたいです。 4年生になり、さまざまな社会科見学を通してゴミの分別をきちんと実践する姿があり、成長を感じました。 He's improving in writings like kanji and while using computer assignments. (漢字を書くことや、コンピュータを使った課題に取り組むことが上達しています。) あいさつカードをご近所の方からいただき、とても喜んでいました。また地域の方々に見守られているのだなと、とても心強く感じます。 いつもありがとうございます。 いつもありがとうございます。 いつも楽しそうに学校に行ってくれます。 学校でのお話もよくしてくれます。 お友達が出来て、遊べている所です。コミュニケーションが上手く出来るか不安でしたが、仲良く過ごせているようで安心しました。 お友達とも全力で遊んで楽しく過ごせているようなのでよかった たんぼぼ学級で個別に色々に対応して頂いてありがとうございます。息子も少しずつでも自信に繋がって安心できる場所になれたらと思います。 これからもよろしくお願いします。 挨拶がよくできるようになりました。 一年生の頃は、進んで発表する子ではなかったけれど、2年生になって、手を挙げて発表する姿を見て嬉しかった。 先生も子供のプリントを見て、黒板に答えを書いてきてと促していたり、答えが合っていると自分の自信に繋がっているようで良かった。 昨年、1年間の給食のおかげで好き嫌いが家庭でも減りました。 また、お友達もたくさんできて毎日楽しく学校へ通うことができています。 子どもの成長として特に感じるのは、入学前は長い距離を歩く機会が少なかったにも関わらず、片道約20分の距離をランドセルや荷物を持って歩いて登下校しているところです。雨の日でも歩いて行きたいという意欲がほんとにすごいです。学校生活が楽しめているんだなと安心しているとともに先生方には日々感謝の気持ちでいっぱいです。 時間がかかりますが、お友達ができて楽しそうです 自然教室には、意欲的に取り組んでいました。事前準備も自分でだいぶ出来るようになりました。 自分の意見を言えること 自分の気持ちを正確に言葉にしようと努力している姿がみられる。 自分を律する事で周りの助けになる事があると知って成長したと思う。 授業風景を拝見しましたが、楽しそうに学習していました。 見ていて嬉しく思いました。 周りに気を配れる様になった 修学旅行に行き、家族と離れてお友達と過ごしたことで、自信にも繋がったのか、成長を感じています。 修学旅行の前は体調管理に気をつけていた

①	子どもの成長や学校取り組でよかったこと	少しでも学校に足が向くようになった。
		新しいお友達ができ、楽しみをみつけているところ、高学年の子が声をかけている姿をみた
		積極的に発言して良かった
		責任感が芽生え、友達の大切さや、言葉の大切さを学んだように思えます。
		先生方からの関わりを通して、最高学年としての自覚を持ち日々学校生活を送っているように感じます。
		得意な教科を発見することができた
		発表は苦手ですが、今年はクラブ長に挑戦しています。
		忘れ物をしない意識がついてきて良かったと思います。
		野球を習い始め、熱中することができるようになった。
		躓いても、できるようになることが楽しいと思えているところは成長
		オンラインでのスマホ教室とても良かったです。まだ、スマホを待たせていませんが、興味をちょうど持っていて、なぜ、まだ持たせないかは、説明してはいましたが、学校の授業でする事によって、分かりやすく本人が考えられたと感じています。ぜひ、高学年でも、もう一度、高学年向けの教室があるといいなぁと感じました。
		サッカーのワールドカップを全校で応援させてもらえた事
		トマト植え
		トラブルに関して丁寧に対応していただき、親として子どもへのサポートがしやすかったです。とても感謝しています
		プールの見守りに行かせて頂きましたが、プールとなると普段優しい先生方も厳しく指導していて、命の危険にも関わる事なのでごく安心できました。
		また料理名人をしていただきたいです。
		学校でインゲンマメの種をポットに植えて持って帰って来たこと。毎日観察したり、日当たりの良い場所に運んだり、お世話をしている。 昔はこんなことなかったけれど、今は、育てたり、お世話をするのが好きなのかなと、新しい発見があった。
		参観日のゲームやネットについての学習が良かった。家で話してもなかなか自制が利かないので、学習として取り入れてもらえたほうが伝わりやすいと思う。
		社会科見学
		先生から連絡や報告がしっかりあり、とてもよいと感じてます。
		地域活動の時間があり、いろんな方と関われるのが良いと思います。
		昼休みが楽しそう
		立腰の姿勢を通して、学べたようだ。
		良い先生、友達に恵まれ、楽しく学校生活を送れています。
		I'm satisfied on how teachers guided and show care on my child. Thank you very much.先生方が私の子どもを丁寧に指導し、親身になって見守ってくださっていることに満足しています。どうもありがとうございます。
		先生方が日々温かく見守ってくださるおかげで、毎日楽しく学校生活を送ることが出来ているようです。本当にありがとうございます。

サマータイムを止めてほしい。友達と交流し、友達づくり時間である昼休みが短縮することで時間が足りず、とても残念である。下校後限られた友達関係であるため、学校でその時間を確保することは必須であると思うし、それをお願いしたい。	・お子様の友人関係づくりについてご心配いただきありがとうございます。サマータイムは、熱中症予防の観点から昼休みの一部を朝休みに移して実施しています。朝の比較的涼しい時間帯には外遊びができるよう配慮し、子ども同士の関わりの時間を確保しています。今後子どもたちの人間関係づくりを大切にしながら運営してまいりますので、ご理解をお願いいたします。
タブレットの持ち帰りがありますが、何度もお願いしている事ですが、タブレットの使用制限をかけて頂きたいです。スマホは1時間の制限をかけているのに、タブレットはずっと見れてしまうので、こちらが合わせて管理しなくちゃいけなくなります。脳への影響もあるとの情報もありますので、使用制限をかけていただけるよう検討をお願いします。	・ご家庭でのタブレット使用についてご心配いただきありがとうございます。学校では学習目的で使用するよう指導していますが、ご家庭での管理に苦慮されている状況も理解しております。学習時間は個人差があるため一律の時間制限は難しい面があります。タブレットの使用については引き続き指導を行っていきます。
タブレットは2年生では必要な日だけ、持って行く形が取れる様に、時間割表の持ち物に書かれていましたが、3年生では毎日持ってくる様に言われています。荷物の多い日もありますし、負担が大きい様に感じています。	・タブレットは、3年生以上は毎日宿題で使用しますので、家庭へ持ち帰るようにしています。その分、家庭学習や学習の準備に必要な教科書等は、学校保管するようにしています。また、各ご家庭でお持ちの端末を使用して、宿題や課題を行い、タブレットは学校保管とすることも可能ですので、担任へご相談ください。
学校の様子のホームページがもう少しアップされると嬉しいです。	・学校の様子を楽しみにご覧いただきありがとうございます。子どもたちの活動の様子をよりお伝えできるよう、内容や更新の充実に努めてまいります。
休んだ日、家でオンライン授業で参加出来るようになったらなあと思います。	・お子様が欠席された際の学習保障についてご意見ありがとうございます。病気の際はまず十分な療養を優先していただきたいと考えています。その上で、長期欠席や特別な事情がある場合には、状況に応じてオンラインでの支援を検討することも可能ですので、遠慮なくご相談ください。
最近、低学年の子が道路で遊んでいる姿をよく見ます。 車が来たのに気付かず危ない姿を何度か見たので…放課後の過ごし方を保護者に伝えた方が良いのではないかと思います。	・情報提供いただきありがとうございます。学校でも安全な放課後の過ごし方について継続して指導してまいります。また必要に応じて保護者の皆様にも注意喚起を行ってまいります。
連絡帳にて先生へお伝えした返事の内容からしっかり伝わったのかなと感じることがあり心配になることがあります。	・ご心配をおかけし申し訳ありません。お伝えいただいた内容が十分に共有されていないと感じられたことと思います。連絡帳の確認を丁寧に行うとともに、必要に応じて職員間や管理職とも情報共有し、確実な対応に努めてまいります。
子供から聞いた話で、半分くらいしか真に受けていませんが、先生の指導されるとき言葉や態度で気になる様子があり、少し悲しい気持ちになりました。	・ご心配をおかけし申し訳ありません。ご指摘いただいたことを真摯に受け止め、指導の改善を全職員で図っていきます。
友達のほっぺを触るのはだめと言われているらしい。触ったら怒られると言っている。友達が嫌がっているなら理解できるが、なぜだめなのか理解できない。	・相手との関わり方については、相手が嫌な気持ちにならないことを大切に指導しています。同じ行動でも、人によって感じ方が異なるため、たとえ悪気がなくても相手が不快に感じる場合があることを子どもたちに伝えていきます。相手を尊重した関わり方ができるよう今後も指導してまいります。
水泳の授業を施設で行うようにしてほしいです。他校は行なっているようです。毎年雨で中止も多く、水着等の購入も負担があります。ぜひ移行してほしいです。	・市の施策で順次民間委託されているところで、月の浦小学校も民間委託を早期にいただけるよう要望しているところです。

先日の授業参観・学級懇談会では、スマホやインターネットの授業であり、学校だけでは対応が難しいからこそ、あえて授業をして頂いていたと思いますが、懇談会に参加される人数がとても少なく驚きました。学校と家庭との足なみの違いなのかわかりませんが…。懇談会も工夫がいるのかもしれません。

・懇談会は学校と家庭がつながる大切な機会だと捉えています。学校としてもたくさんの保護者の方に参加して頂きたいです。懇談会の話題も保護者のみなさんが「参加してみよう！参加してよかった」となるよう改善していきますので、ご参加よろしくお願いします。